

# GCP の新しい VPC への Threat Defense Virtual の展開

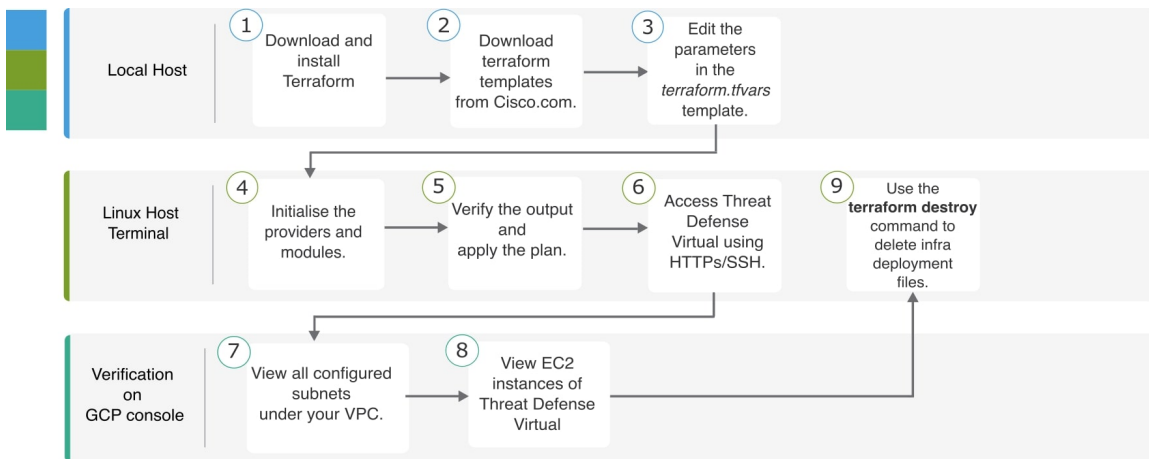
初版 : 2024 年 2 月 8 日

## はじめに

このドキュメントでは、Terraform スクリプトを使用して Cisco Secure Firewall Threat Defense Virtual およびその他のネットワークコンポーネントを GCP に展開する手順について説明します。

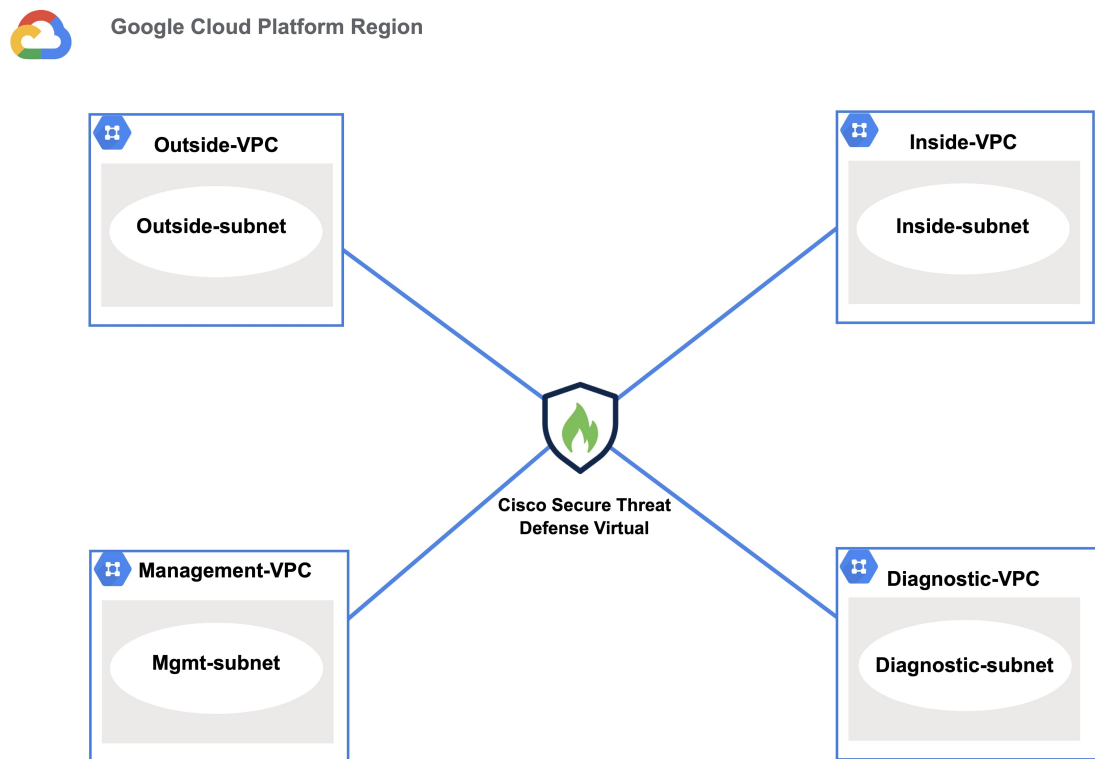
## エンドツーエンドのプロセス

次のフローチャートは、GCP の新しい VPC に Threat Defense Virtual を展開するためのワークフローを示しています。



## トポロジの例

次のネットワークトポロジが GCP に展開されています。



## 前提条件

- ローカルマシンに Terraform をダウンロードしてインストールします。詳細については、「[Install Terraform](#)」を参照してください。
- ネットワークと仮想マシン (VM) を作成するための適切な権限を持つ Google Cloud Platform アカウント。詳細については、「[プロジェクト、フォルダ、組織へのアクセスの管理](#)」を参照してください。
- ローカルシステムで、gcloud CLI (コマンドラインインターフェイス) を使用してログインしていることを確認します。詳細については、「[gcloud CLI をインストールする](#)」を参照してください。

## 手順

新しい VPC に必要なインフラストラクチャを展開するには、次の手順を実行します。

## 手順

- 
- ステップ1** ここから Terraform スクリプトをダウンロードします。
- ステップ2** zip ファイルを解凍し、フォルダを開きます。
- ステップ3** コードエディタまたは **vim** を使用して **terraform.tfvars** ファイルを開き、入力します。
- ステップ4** 二重引用符で囲まれたスペースに GCP **project\_id**、**vm\_zones**、および **region** を追加します。
- ステップ5** 必要に応じて、**admin\_password** フィールドに admin のパスワードを追加します。デフォルトのパスワードは Admin123 です。
- ステップ6** 必要に応じて、**"ftd\_version"** フィールドで Threat Defense Virtual のバージョンを変更します。
- ステップ7** 次のコマンドを使用して、プロバイダーとモジュールを初期化します。
- ```
terraform init
```
- ステップ8** 次のコマンドを使用して、Terraform プランを送信します。
- ```
terraform plan --out filename
```
- ステップ9** ターミナルでプランの出力を確認し、次のコマンドを使用してプランを適用します。
- ```
terraform apply filename
```
- ステップ10** Terraform の出力には、管理インターフェイスの IP アドレスと、ファイアウォールに SSH 接続するコマンドが表示されます。それらを使用し、HTTPS/SSH を介して Threat Defense Virtual にアクセスします。
- ステップ11** 展開が完了したら、GCP コンソールを開きます。指定したリージョンに移動し、最終的な設定を検証します。
- [サービス (Service) ]>[VPC] の順に選択して、VPC の下に設定されているすべてのサブネットを表示します。
  - [サービス (Service) ]>[EC2] の順に選択して、Cisco Threat Defense Virtual という名前の Threat Defense Virtual の EC2 インスタンスを表示します。
- (注) **.terraform** フォルダと **terraform.tfstate** ファイルはクリーンアッププロセスに必要なため、削除しないでください。
- 

## クリーンアップ

GCP アカウントに関する不要な課金を防ぐために、不要になったインフラストラクチャの展開は削除することを推奨します。

Terraform によって作成されたインフラストラクチャ展開を削除するには、**terraform apply** コマンドを入力したディレクトリと同じディレクトリから **terraform destroy** コマンドを入力します。

**terraform destroy**

Type "yes" to delete the infrastructure deployment.

コマンドを入力後、すべてのリソースが GCP アカウントから削除されていることを確認します。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。